

アップル ネットワーク



豊平区キャラクター こりん・めーたん

★ 研修チームの紹介 ★

【豊平区地域部会では、防災、研修、地域課題、広報の4つのチームに分かれ、活動を行っています。今回は、研修チームの活動内容を紹介します。】

研修チームでは、地域の支援者や市民の方々の多様なニーズに応じて、実践的で役立つ研修を企画・開催しています。これまでに事例検討会やインクルーシブ教育を取り上げた研修を実施し、現場の支援者が抱える課題を共有するとともに、現行制度の仕組みや課題を整理し理解を深める場を設けてきました。豊平区内の多くの支援者が参加することで、専門性が高まるだけでなく、顔の見える関係性や横のつながりも広がり、日々の支援活動に生かされています。年間では3～5回程度の開催を予定しており、今後も支援者や市民が共に学び合い、地域全体の力を高めていくための研修を継続して展開してまいります。



★ 活動報告 ★

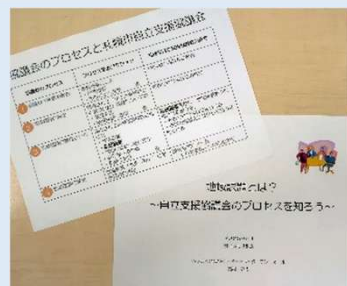
● 令和7年6月4日（水）18：30～20：00

定例会「地域課題とは？～自立支援協議会のプロセスを知ろう～」

豊平区民センターにて【参加者 85名】

豊平区地域部会として地域課題に取り組むにあたり、改めて地域課題について意識を持つための勉強会を開催しました。

高村 亮太氏（さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール）から札幌市自立支援協議会における地域課題の取り組みについて話を聞いた後、豊平区地域部会 地域課題チームより「豊平区での地域課題検討の進め方」について説明を行いました。また、業種ごとのグループワークでは模擬事例で課題の検討を行い、簡単ではありますがプロセスについて体験する機会となりました。



● 令和7年7月30日（水）18：30～20：30

定例会「インクルーシブ教育の変遷と課題」豊平区民センターにて【参加者 56名】

山崎 恵氏（DPI日本会議 常任委員）にお越しいただき、日本の学校教育法における特別支援教育の変遷や国際的な動向など、多岐にわたるお話をいただきました。インクルーシブ教育について改めて学び考える機会になったのと同時に、参加者からは山崎氏のお話の中で出ていた「普通のアップデート」という言葉が印象的だったとの感想も寄せられました。



★ 運営委員の募集 ★

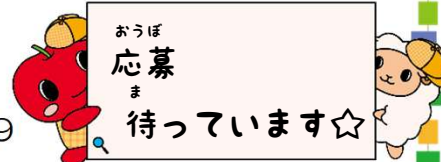
令和8年4月に就任する運営委員の募集を行ないます。豊平区地域部会では、様々な関係団体等の連携のもとに、だれもが安心して生活できる「地域作り」を行っていく事を目的に研修や茶話会等の活動をしています。

募集の概要は、12月中旬以降役所からメールにて送る予定です。

（ワン・オール壁新聞の豊平区地域部会のページにも掲載予定です。）

興味のある方はぜひ区役所へお問い合わせください。お待ちしております。

問い合わせ先：豊平区地域部会事務局（豊平区保健福祉課 津島）822-2459



とよひらく じょうほう
豊平区 イベント情報

このコーナーでは豊平区内の事業所にまつわるイベントを紹介していきます。

♪ ひらぎし ミュージックフェスティバル MINI LIVE ♪

令和7年11月22日(土) 13:30~15:30

場 所 : 札幌市第二かしわ学園ホールにて【入場無料】

出演団体 : 札幌ハーモニカ倶楽部、さくらやま合唱隊、笑福おどり同好会 他

平岸ミュージックフェスティバルは、地域のみなさんとともに楽しむことを通して、「障がいのある人もない人も、大人も子どもも、男も女も、外国人も…誰もが当たり前のように暮らせる街づくり」に繋げることを目的とします。

「つながろう! ひろがろう!」を合言葉に、豊平区、南区内の事業所が実行委員会を組織し、音楽の持つ力で、地域のみなさんがたくさんの笑顔と元氣を得られることを目指します。



第13回 ペングアート展

令和7年10月23日(木)~26(日)

場 所 : 札幌市民交流プラザ

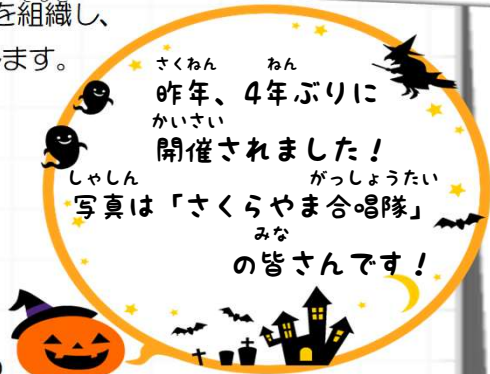
SCARTSモールC(2階)

年に1度、ペングアートの子どもの日頃の創作活動の成果を発表する特別な機会です。

今年のテーマは・・・

「ボン!とひらめき、パッ!とひろがる、はじまるアート」

一人ひとりの“はじまり”が、作品を通じて感じられる展覧会になっています。



こんげつごう まい
今月号の1枚



あお そら き
青い空と木を
か
描きました。
いろ つか かた
色の使い方に
こだわっています。

♪ 作品を募集します ♪

このコーナーでは障がいを持つ方の様々な作品を紹介します。

絵画、模型、アクセサリー等、作品の種類は問いません。ご応募お待ちしております。

■ 注意事項

作品は写真での掲載となります。

写真のデータを下記のメールまでお送りください。



だいす
大好きなペガサスを
か
いっぱい描きました♪

担当 : 札幌市第二かしわ学園 櫻田

連絡先 : dainikashiwa@dofukuji.or.jp

じぎょうしよしょうかい 事業所紹介

毎号、テーマを決めて豊平区内の事業所を紹介していきます。
今回は、児童発達支援・放課後等デイサービスの「夏休みレポート」です。

ペンアート（放課後等デイサービス）では、
この夏休みにいつものアートプログラムとは別に段ボールを使った
「オリジナル迷路づくり」に挑戦しました。大きさの違う段ボールを
つなぎ合わせて迷路を組み立てる中で、分岐やトンネルなどユニークな仕掛けが次々と誕生。
個性あふれるアイデアに、思わずスタッフも驚かされました。



完成した迷路にビー玉を転がすと、「どうやったら早くゴールできるかな？」と
子どもたちは真剣そのもの。友だちと声をかけ合いながら試行錯誤し、
失敗しても工夫を重ねて挑戦し続ける姿がとても印象的でした。
夏休みならではの自由な発想と創意工夫を存分に発揮できる、
充実した時間となりました。



ペンアート（放課後等デイサービス）は、
子どもたちの感性を大切に作品づくりをおこなっています。
展示会等を通して、楽しさや達成感を仲間と分かち合っています。
毎週土曜日は卒業生が集まるアトリエペン具の活動をしています。
放課後等デイサービスを卒業した作家たちが創作活動をおこなったりグッズをつくったりしています。

ペンアート

じゅうしょ みその じょう ちょうめ

住所：美園2条5丁目4-6

TEL：011-841-3779

HP：www.peng.co.jp



くらす みなみひろざし
あんあんclass 南平岸ルーム
（児童発達支援・放課後等デイサービス）
住所：平岸3条14丁目1-25
TEL：011-841-0035

今年の夏休みのイベントでは、
千歳市にある「サケのふるさと千歳水族館」に遠足へ行ったり、
ルーム内で毎年行っている夏祭り等を行いました。
千歳水族館では、大きな水槽に泳ぐたくさんの
お魚を見て、子どもたちも大興奮でした。

水族館の奥には普段見る事が無い、海外の珍しいお魚がたくさんいて、子どもたちも興味津々でした。
また、ドクターフィッシュを体験出来るコーナーでは恐る恐る手を入れて不思議な感触を楽しむ事も出来ていました。
夏祭りでは、保護者と一緒に参加をしてもらっており、的やくじ引きを楽しんでももらいました。
今年は新たにバランスゲームが追加され、家族みんなで楽しんで貰う事もできました。
それ以外にもルーム前での水遊びや青少年科学館への遠足など、記録的な暑さでしたが
子どもたちは暑さに負けず、元気いっぱい過ごした夏休みでした。



あんあんclassのあんあんは「安心・安定」のあんあんです。
生活の中で困り感を持っているお子さんや子育てに不安を感じている
保護者の方々に寄り添い、日々支援を行っています。
南平岸ルームでは「できる」を増やす事を大事にしています。
一人ひとりの強みや困り感にフォーカスをしっかりと合わせ、
スモールステップで課題を達成する事で、「できた！」という体験をたくさんして
自己肯定感を育み、「苦手だからやらない」ではなく、
「苦手だけど頑張ってみる」に繋がるように日々支援を行っています。

8月11日から14日の4日間、こぱんはうすさくら札幌月寒教室と、てらぴあぽけっと札幌福住教室の合同で「こぱんまつり」を開催しました。

射的やボールカップイン、スマートボール、ひもくじ、金魚すくいなどの縁日コーナーでは、子どもたちが真剣な表情で挑戦し、景品のおやつを手にして満足そうな笑顔を見せていました。お店屋さんコーナーには、りんごあめ・やきそば・わたあめ・ポテトが並び、雰囲気はまさに夏祭りそのもの。順番を待つ間にお友達を応援したり、「どれにする？」と相談したりする姿も見られ、自然と協調性や社会性が育まれる場となりました。4日間で延べ50名が参加し、それぞれの子どもたちにとって夏休みの楽しい思い出となりました。



こぱんはうすさくら、てらぴあぽけっとでは、個別療育と集団療育を組み合わせ、一人ひとりに合わせた支援を行っています。さまざまな活動を通じて、子どもたちの成長を支えています。

こぱんはうすさくら札幌月寒教室(児童発達支援・放課後等デイ)

住所：月寒東1条6丁目6-14 TEL：011-374-5791

てらぴあぽけっと札幌福住教室(児童発達支援)

住所：月寒東1条15丁目1-20 メープル福住ビル 2F
TEL：011-850-9582

キッズサポートここもあ ふくすみ
じどうはったつしえん ほうかごとう
(児童発達支援・放課後等デイサービス)
じゅうしょ にしおか じょう ちようめ
住所：西岡5条1丁目1-9
TEL：011-376-5756

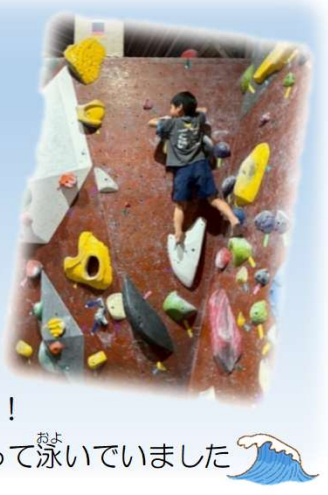
ホームページはこちら

こんにちは！ここもあふくすみです。

今年の夏休みは活動の中でボルダリングと海水浴に行きました！

ボルダリングでは、毎年来ているお友達や、初めての子どももレクチャーを受けながら、ゴールまで登る事が出来た子が多かったです！

今年の海水浴では、イカダや浮き輪に加え、SUPも登場しました。



復数人で仲良く譲り合って乗り込んでいました！

水中メガネを持っている子は何度も波に向かって泳いでいました

キッズサポートここもあでは、開設当初から「脳を活性化させるには運動が不可欠である」という考えの元、「子供の体幹を整える」と言う事に重きを置き、毎日子供向けの体幹体操(コアキッズ体操)を行っております。

近年プロスポーツ選手も必ず取り入れる体幹トレーニングを小さな頃から継続することで、普段生活する中で必要な立つ・座る・歩く・登るなどの動作をバランスよく体を使って出来るようにして行きます。

その他、「切る・貼る・塗る・描く」などの造形動作の中で感性や想像力を育てるアートプログラム、音感やリズム感・拍子などに合わせた表現力を育てる音楽・リトミックプログラム、英語を通して「聞く・話す・伝える」というコミュニケーション能力を身につける英語プログラムなどがあります。

キッズサポートここもあは現在3拠点あります。

各拠点それぞれに特色がありますので、通常は拠点ごとにプログラムを行っておりますが、合同特別活動で他拠点の子供達と交流することも積極的にを行い、初めて会う友達と一緒にルールや手順などを守り正しい活動ができるような支援もしております。

